絶対値から 数を もどす ドリル③

中1／ドリル 項目1 ③（逆向き）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・大問1は、絶対値が その 数に なる 数を すべて 四角に 書く（「,」で 区切る）。
・大問2は、絶対値が 等しい 別の 数を 四角に 書く。
・大問3は、整数の 個数を 四角に 書く（以上・以下は 端も 数える）。
・大問4は、○で かこむ（1つ だけ）。−（マイナス）を 省かない。 符号・0・数直線・絶対値を 確かめる。

大問1 絶対値が その 数に なる 数

(1) 絶対値が 12 の 数を すべて 書く

(2) 絶対値が 2.5 の 数を すべて 書く

(3) 絶対値が 0.4 の 数を すべて 書く

大問2 絶対値が 等しい 別の 数

(1) −8 と 絶対値が 等しい 別の 数

(2) 3.5 と 絶対値が 等しい 別の 数

(3) −0.6 と 絶対値が 等しい 別の 数

大問3 絶対値の 範囲に ある 整数の 個数

(1) 絶対値が 4 以下の 整数は 何個

＿＿＿＿ 個

(2) 絶対値が 3 未満の 整数は 何個

＿＿＿＿ 個

(3) 絶対値が 2 以上 5 以下の 整数は 何個

＿＿＿＿ 個

(4) 絶対値が 1 より 大きく 4 以下の 整数は 何個

＿＿＿＿ 個

大問4 絶対値が いちばん 大きい 数

(1) 絶対値が いちばん 大きい 数を ○で かこむ

3.5　5　−8

(2) 絶対値が いちばん 大きい 数を ○で かこむ

−2.5　1　−0.5

(3) 絶対値が いちばん 大きい 数を ○で かこむ

−6　7　4

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

絶対値から 数を もどす ドリル③【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／ドリル 項目1 ③（逆向き）／目標 12分

大問1 絶対値が その 数に なる 数

(1) 絶対値が 12 の 数を すべて 書く

+12, −12

(2) 絶対値が 2.5 の 数を すべて 書く

+2.5, −2.5

(3) 絶対値が 0.4 の 数を すべて 書く

+0.4, −0.4

大問2 絶対値が 等しい 別の 数

(1) −8 と 絶対値が 等しい 別の 数

+8

(2) 3.5 と 絶対値が 等しい 別の 数

−3.5

(3) −0.6 と 絶対値が 等しい 別の 数

+0.6

大問3 絶対値の 範囲に ある 整数の 個数

(1) 絶対値が 4 以下の 整数は 何個

9 個

(2) 絶対値が 3 未満の 整数は 何個

5 個

(3) 絶対値が 2 以上 5 以下の 整数は 何個

8 個

(4) 絶対値が 1 より 大きく 4 以下の 整数は 何個

6 個

大問4 絶対値が いちばん 大きい 数

(1) 絶対値が いちばん 大きい 数を ○で かこむ

3.5　5　**−8**

(2) 絶対値が いちばん 大きい 数を ○で かこむ

−2.5　1　−0.5

(3) 絶対値が いちばん 大きい 数を ○で かこむ

−6　**7**　4

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) +12, −12 (2) +2.5, −2.5 (3) +0.4, −0.4。片方だけ なら ×（順は ちがっても ○）。

大問2 (1) は +8、(2) は −3.5、(3) は +0.6。絶対値が 同じで 符号が ちがう 数。

大問3 (1) は −4〜4 の 9個。(2) は −2〜2 の 5個（3 は 入らない）。(3) は 2·3·4·5 と その 反対の 数で 8個。(4) は 2·3·4 と その 反対の 数で 6個（1 は 入らない）。

大問4 (1) は −8、(2) は −2.5、(3) は 7。符号を 見ずに 数字の 大きさ（絶対値）で くらべる。

別解の 扱い：分数は 上下でも 斜め線でも ○（約分してあること）。小数も ○。+ と 単位は なくても ○。

いちごドリル プリント